

加藤(F^{十六}G)、岡田(F^{十六}G)ら3回戦へ

卓球

全日本選手権

卓球の全日本選手権シングルスは20日、東京体育館で開幕して男女のシングルス1、2回戦が行われ、女子で12歳の松島美空(田阪卓研)が初戦の2回戦で高杉咲希(トブコン)を3-1で破り、3回戦に進んだ。

男子は元日本代表の木造勇人(関西アカデミー)が初戦の2回戦を突破したが、松平健太(ファースト)は敗れた。県勢は、男子の堀大志(岐阜信用金庫)、女子の加藤亜

実(十六フィナンシャルグループ)岡田葵菜(同)宮国悠乃(朝日大)らが2回戦を突破した。

女子で4連覇を目指す早田ひな(日本生命)や男子で昨年覇者の松島輝空(木下グループ)らシード選手は22日の4回戦から登場する。

小6松島美

「6回勝つ」

○…女子で小学6年の松島美は、磨いてきたフォアハンドの強打などで得点を重ねて社会人選手との初戦を勝ち上がった。「今まで頑張っ

きたから自信を持って戦おうと思った。勝ちきることができて良かった」と笑顔で話した。

男子で昨年王者の松島輝を兄に持つ有望株。一般の部では昨年の3回戦が最高成績となる。「本当に厳しいと思う

が、自分の目標は6回勝つこと。達成したい」と4強入りの高みを見据えた。